

船舶事故等調査報告書

平成21年5月28日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009横第39号	
事故等名	貨物船第八大勝丸乗揚	
発生年月日時刻	平成20年12月19日08時30分ごろ	
発生場所	京浜港東京第4区 羽田D滑走路工事現場内	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年2月4日横浜・地方事故調査官が海難報告書を入手し、2月19日損傷写真、修理明細書、船舶国籍証書、船舶検査証書、船舶検査手帳、海上保険証券等各写を入手 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報	船種・船名・総トン数 船舶番号 船舶所有者等	
	貨物船 第八大勝丸 499トン 133207 合資会社サンフェル海運	
船種・船名・総トン数 船舶番号(IMO 番号) 船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 五級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損傷	ビルジキール切損、船底部凹損及び擦過傷	
事故等の経過	本船は、土砂を満載し、船首4.0m、船尾5.2mの喫水で京浜港東京第4区の羽田D滑走路工事現場に到着し、現場監督の指示により航行中、平成20年12月19日08時30分ごろ、衝撃と左右の揺れを感じた。 当時の天候は晴れで、風力4の北風が吹いていた。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 本船は、工事現場接近時の船位の確認や余裕水深の確認を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が工事現場を航行中、船位の確認や余裕水深の確認を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	